

2025年度 第46回 大阪府高等学校芸術文化祭 放送文化部門
番組部門 結果・講評一覧

部門	番号	学校	作品名	評価	講評など (井村先生)	講評など (他の審査員)
----	----	----	-----	----	----------------	-----------------

【審査員】

■ラジオ番組

井村 慎介	関西テレビ放送
酒井 学	府立堺西高等学校
阪本 純治	桃山学院高等学校
濱口 雅教	箕面自由学園高等学校
浜田 佳樹	府立藤井寺高等学校長
藤田 大輔	阪南大学高等学校（計時・権利関係）

■テレビ番組

井村 慎介	関西テレビ放送
中井 勝久	大阪夕陽丘学園高等学校
青山 俊	プール学院高等学校
小畑 敦彦	府立平野高等学校長
久下 哲也	府立池田高等学校
太田 直晃	履正社高等学校（計時・権利関係）

5人の審査員が100点満点で採点し、合計500点で評価しました。

その得点を基準として、ラジオ番組は上位1つ、テレビ番組は上位2つを優秀賞としました。

また、一定の基準に達している作品を奨励賞としました。

審査員からいただいたコメントをまとめ、「講評など」として掲載しています。

大阪府高等学校視聴覚教育研究会 放送コンテスト委員会

【予告】来年度の、第47回大阪府芸文祭から、番組部門の発表時間を短くします。

（全国高等学校総合文化祭の規定に合わせます）

ラジオ番組部門： 現行5分以内 → 来年度から **4分以内**

テレビ番組部門： 現行5分以内 → 来年度から **4分30秒以内**

部門	番号	学校	作品名	評価	講評など (井村先生)	講評など (他の審査員)
ラジオ番組	1	相愛	繋がる音色	優秀	冒頭に三味線の音色を印象的に使っている。丁寧に構成されている。しかし、歴史的な説明などが長く、カミズさんの思いを紹介するのが遅すぎる。カミズさんを主人公にするのならば、①どんなきっかけで三味線に興味を持ち②どんな願いを込めて③何を活動しているのかという構成にすべき。	音がとてもクリア。三味線のおとをひずまずに録れている。わかりやすい解説。場内の客？のインビュが突然差し込まれているが、「来場者は…」のような振りがあってもよいと感じた。ラジオの特性を活かした作品。三味線と大阪とのつながりを取り上げたのはおもしろかったです。あと少しどうつないでいくのかまで深堀しても良いかなと思いました。丸の音量、整音があと一歩残念。インビュがよく取れている。構成がよく、内容のよくわかる番組だった。大阪と三味線のつながりがよくわかりました。BGMとしてうまく利用しています。うまくまとまっています。
	2	開明	ありがとう		冒頭に何か印象に残る音を入れられなかったか考えてほしい。それぞれの街の音を入れると臨場感が出る。それぞれのEPISODEに興味が生まれるが、話題が次々と変わりすぎて、途中から何の話か分からなくなる。読みは悪くないが、聞いて画が浮かぶつくりを心がけてほしい。	大阪大空襲や京橋駅爆撃、戦争遺構を紹介する内容で終戦80年にふさわしい作品。しかし、これは映像で見たい。ラジオ作品にするにしてもひいおばあちゃんなどご存命であれば、肉声を番組の中に取り込んでほしい。ラジオよりもテレビで表現した方がより良いかなと思いました。テーマは戦後80年ということで良いと思います。他の人の声を聞けるといいなと思います。ルーターとレポーターの違いがわかりにくく、なぜわかれているのか意図が不明です。せっかく訪れているのだから、背景に音を入れるともっと効果的になります。臨場感を出せるように工夫してください。ラジオ番組よりテレビ番組の方がイメージしやすいと思います。生徒のプレゼンだけでなく、一般の人の声がほしい。単調です。
	3	四天	茶屋の窓から、四天王寺を。		鐘の音で始まるなど工夫がなされている。これができるのなら、茶屋を取り巻く情景を象徴する音などをもっと盛り込んでほしい。〈外国語、接客の会話、わらびもちを作るときの水の音etc〉「茶屋なのに新しい」など、興味を持つ「切り口」があるとよい。	自校と地域の魅力に注目する内容だが、その茶屋を運営している方の声が収録されていないのが残念。インビュとして入っているのは、高校生と推定される人ばかりで、一般客や訪日外国人の声がない。このテーマであれば映像で見たい。テレビで見たいと思う作品でした。店の紹介なのか外国人のこたなのかどちらかもう少し詳しく深堀りしてもいいかなと思いました。ルーター、もう少し元気を出しましょう。「かき氷とわらび餅」の情景が浮かびました。街頭インビュの背景が無音なのはやや不自然です。おいしそうなお菓子が画面に出る方が効果的です。番組としてはまとまっています。
	4	四天東	四天王寺が繋ぐボタン		いろんな音を効果的に使っているが、この番組が今から何をテーマに進んでいくのかが分からないままストーリーが進んでしまっている。聞いていて内容が分かりにくい。録音技術をもっと努力してほしい。「想像」と「事実・真実」が並列されており、何を信じていいのかが分かりにくくなってしまっている。面白く演出しようという努力は良い！	ドラマ仕立てのドキュメント。中盤のインビュの音量と音質、特に先生のインビュは、背後の生徒の声が目立ち、聞き取りにくい。全体として音質を見直そう。中国の支援で寺の修復費用を用立てたインビュ、いつの時代の話か？誤解を招く。インビュの声が少し聞きにくかったです。ドラマ仕立てはおもしろかったです。再建にかかった費用のことはわかりました。初めからのインビュ内容が聞き取れないのが残念です。編集作業を頑張ってください。職員室でのインビュかな？マイクの使い方に工夫がほしいのと、誰にインビュしているのかがわかるようにしてほしいです。インビュがよくわからないところがあります。この作品はラジオよりテレビの方がよいと思います。
	5	箕面自	ZOOっといっしょ	奨励	冒頭の鳴き声、面白い。これはウォンバット？答合わせがほしい。広さ、飼育種数などの基本情報も欲しい。「工事の音」も入れてほしい。「子どもの泣き声」なども。無料か有料かという社会課題について、聞いた人が考えるきっかけを与えられる、良い作りになっている。	地元の動物園取材した作品。冒頭の動物の鳴き声は、導入として面白い。ウォンバットはぜひ映像で見たい。繁殖の映像も園に提供してもらえば、貴重とされる事例を社会に共有できる。議員のインビュは、両論併記できている？？地元の動物園のことが良く分かりました。いろんな人のインビュも取材していて良かったです。興味深く聴くことができました。テーマは何ですか？ウォンバット？動物園の有料化？プレゼンが少し早口です。園長さんの名前は？2番目→8番目 よくわかる表現です。動物の鳴き声があればラジオとしてよかったと思います。一般の人のインビュが入っているのは手間をかけていると感じます。
	6	四天	歴史を紡ぐ宝		ほうもつ？「宝物」が1回で聞き取れなかった。「さきまもり？」がどんなものなのか、イメージできない。ラジオなので、画がイメージできるプレゼンを工夫してみて。冒頭の音も何だったのか正体がわからなかった。「宝物館」を全く知らない人にも聞いてもらい、わからないところをわかりやすく作り考える作業が必要。	音量が小さい。編集作業を確認しよう。プレゼンが延々と続き、中盤によやくインビュが入る。聴く人をひきつけるための工夫が必要。題材としてはとても興味深いものなので、構成次第でもっと面白くなる。できれば映像で見たい。録音レベルが少し低く聞こえにくかったです。宝物館のことは興味深かったです。音量に注意する。「宝物」の読み、「ほうもつ？」「ほうぶつ？」展示内容の紹介－期限のあるものの紹介をするのはどうなのでしょう。訪れた人へのインビュもほしいですね。録音レベルが低い。この作品はオーディオよりテレビ向けの内容だと思います。BGMの入れ方はいいと思います。
	7	開明	思い出の公園		番組≠作文。とても素敵な文章だが、この番組が何を伝えようとしているのかがぼやけてしまっている。番組としての説得力を持たせるためには、主観ではなく、客観が必要。つまり、他者、公園の管理者や利用者の声があったはじめて「番組」になる。	音量が小さい。開明高校は京橋なのに、なぜ高槻市の話題を取り上げた？公園の名称は、「しろあと公園」？？せめて資料館のスタッフへのインビュや公園利用者の声が収録されていれば、ドキュメンタリーになったのだが…。少し録音レベルが低い。公園のこととその時の思い出は分かりました。テレビの方でも良かったと思いました。音量に注意する。どこにあるどんな公園ですか？聞いている人にもっとわかるように説明してほしいです。「私」が登場するのは客観的にならないです。訪れた人たちにインビュをしてみましょう。録音レベルが少し低い。紹介原稿を工夫する方がいい。全体的に単調です。

部門	番号	学校	作品名	評価	講評など (井村先生)	講評など (他の審査員)
テレビ番組	1		(棄権)			
	2	四天	たこ焼き探偵団		「外国人にとってたこ焼きが興味ないもの」という視点が独特なので、その点を軸にして1本の番組をつくってみたら良かったのかなと思いました。あと会津(福島)の人が考案したというのも意外でしたので、もっと掘り下げられたかもしれません。それ以外は、知っていることが多いので、取り立てて扱う必要ではないかも。「Wikipedia」よりの引用は適切ではない。	音声レベル揃えたい。インタビュー、店主さんのお名前出しておきたい。何を伝えたいのかがわからない。そこが残念。BGMもっと使おう。インタビューの音とナレーションのバランスや音質に注意。間の空くところがある。外国人の人气がないこととのつながりがなくて「？」となった。素材は良い。番組というより、プレゼンのような印象を受けました。Wikipediaを引用するのは、根拠として不適切です。外国の方へのインタビューはおもしろかったです。たこ焼きアンケートの声のこもり方が気になります。探偵というより、調査でしたね。テロップ、QAより、はじめの歴史のところがほしかった。外国人の認識が低かったのは意外。これは◎。で、伝えたいことは？「伝統を守って…」というの、あれだけでは弱いです。【権利処理関係:背景に使われているたこ焼きの写真と具材の写真に関して、権利処理表の記載がない。】
	3	プール	灯りをとどける		テロップの点滅が気になる。ファーストカットが地図なのに、文字情報が多すぎてわからない。コナートの話なのか太田さんなのか、この番組は何の話なのかが分からない。「灯り」をタイトルにするなら、灯ろうの制作や描画、準備する人たちに絞って構成、取材してもよかったのかなと思いました。音量のバランスに注意。	インタビューの音声レベル上げたい。(ルの方が大きい)画面の切り替わりがスムーズで見やすい。太田さんの思いをもう少し見たいけど…(ノンかな?)5分しかない番組なのに、寺内町のこと、まつりのこと、YouTuberの方のこと、何がメインなのかわかりにくい。順序や構成を考えて、メインを決めてほしい。インタビューの音が小さい。はじめのインタビュー外があり、引き込まれました。祭りから鐘の間にアコースがあれば切り替わりが不自然ではなかったように思えます。カマヤンさんへのインタビューと、友人へのインタビューが構図を対照で飽きない工夫がありました。その音量が小さいのがもったいない。あと、写真が多い。祭りの雰囲気の写真は◎。Goodはインタビューがとれているが、伝えたいことにつながらない。インタビューの音レベル低いのがもったいない。静止画の入れ方◎。祭りのイメージがよく伝わった。
	4	相愛	この道で	優秀	(同ポジカット編集はよくない)身近な話題を深く掘り下げられている。地域の素晴らしい取り組みを、テンポよく過不足なく構成して盛り込んでいる。綱引きのシーンは、相手側も公平に見えたかった。ミヤカヤ男性のインタビュー外に引っ張られすぎたのでは…(笑)ミサのところはあえて部員リアクションなのも良かった。	綱引きの映像がおもしろい。いろいろと取材しているのがよくわかる。寝そべっている画、少し長いかな? かなり固定してほしい(三脚を使おう)。取材の幅が広くて良い。御堂筋の全体像を(あの側道の位置付けや、一方通行とか)地図などで示すとよりわかりやすかった。BGMがあることで入りやすいスタートでした。インタビューは一人ひとりにズームした方が、テレビらしいと思います。複数人にインタビューすること、動画を多用することによって、飽きさせない工夫があり、もっと見たくなる内容でした。起承転結がきれいで美しかったです。しかし、教員を使って笑いをとるのは万人向けではなく、好きではありません。つかみから◎。安心して見られる構成。このインタビューへの想いもきちんと伝わる。素晴らしい構成。大阪らしさも出ているし、めっちゃおもしろいわ。カメラワークが不安定なのがもったいない。
	5	箕面自	「吾妻」七代目	優秀	とても興味を持たせるオープニングで良い。おいしそうな感じも出ている。インタビューする場所は、芸能人のサインの前でよかったのか?(もっと老舗感のある店内とか)「レシビが無い」という事実はとても面白い。「経験」をどうやって伝えるのか、また先代からどう継いだのか、もう一段階深掘りして知りたかった。「まだ継ぐ気がない」テロップ早く出し過ぎ。行って食べたい!	6代目へのインタビュー、マイクを使ってほしい。インタビューでインタビュー画像ほしい。二人の思いが伝わってきた。画像きれいな。見やすい。谷崎の「細雪」でピンとこない人もいるので、本を映すなどの工夫を。テロップの文字、そろっていない?インタビューの後ろの色紙が気になる。ナレーションがずっと固い。放送部員が実際に食べて、素直な感想を聞かせてほしい。スタートからおもしろそうで引き込まれました。インタビューを映すのはひとりずつでいいと思います。7代目の方面像がきれいな。結構取材しているなという感。5代が「調べてください」でいいの?編集(特に画のインタビュー)が上手い。丁寧な作り。実際の後継者候補はいらぬのかしやべらないと映ったときに気になります。6代目のインタビューが長く、構図も同じなので飽きます。6代目と7代目のインタビュー構図を変えないと見応えがありません。「のれんをくぐってみてください」のアクセントがおかしい。ですが、訪れたくなる作品でした。インタビュー、よく取れているが、カット長い。インタビューとカを入れてほしかった。インタビューの内容を、ナレーションでも繰り返すのは結構かな。伝えたいことは◎。画も安心して見ていられる。
	6	浪速	触れる職人の技～和泉蜻蛉玉～	奨励	値段はあまり出さないほうが…。画角と編集のテンポがよい。制作の工程もきれいに撮れており、分かりやすい。最後の検索画面はいらない!(番組で伝えきってほしい)とんぼ玉をどういう用途で使うのかのイメージカットもあればよかった(和服に合わせた衤衤スなど?)カマヤンのこだわりが感じられてGoodJobでした。	画像がきれいな。結構取材しているなという感。5代が「調べてください」でいいの?編集(特に画のインタビュー)が上手い。丁寧な作り。実際の後継者候補はいらぬのかどうか気になった。画がきれいで良い。タイトル・地図が凝っていて、臨場感がありました。字幕「基本的に」は違和感を覚えます。わざわざ入れた理由がありますか?他の字幕がよいので余計に気になります。構図のパターンが少なく、上手く隠していますが、何度も見ると飽きてきます。どこで展示しているか、もう少し時間をとって見せてください。すぐに終わってわからなくなりました。とんぼ玉の特徴をインタビューと作業のわかりやすい画で描いている◎安心して見られる。伝えたいことのわかり弱かったかな。

部門	番号	学校	作品名	評価	講評など (井村先生)	講評など (他の審査員)
テレビ番組	7	桃山	時をかけるちんちん電車		路線や地図を出してほしい。題材のチョイスが良かった！岩崎さんが運転席を説明するシーンは「インサート」してほしかった。逆に利用者が思い出を語るシーンは、うれしそうな、懐かしそうな表情を見たかった。(写真はもっと少なく)完成させた後、俯瞰して。ここがムダ、ここが足りないを見つけて、修正して洗練させてほしい。	岩崎さんのインタにインサート画像がほしい。利用者のインタ、なぜこの人にした？もっとほかにもあったと思うけど。BGMをもっと使おう。岩崎さんのインタビュ、もう少し正面から。なぜ「ちんちん電車なのか」を言ってあげてほしい。こういう主旨ならば、なおさら利用者の声(高校生を含めて)がもっとほしい。声が小さく、聞きづらい。猫の描写はどういうことですか？一瞬過ぎてよくわかりません。岩崎さんのインタビュの場所はとても特別感があり、よかったです。インタビュの中で、岩崎さんが話している内容を映像で見られませんか？地域の方のインタビュの声と映像があっていい。写真の挿入のタイミングも不自然です。岩崎さんの割合が高すぎる。BGMをもっと使って！構図も同じで飽きてしまいます。昔の写真は工夫されていてよいと思います。インタ、あの車両でやったのは◎だが、インサートカットするなど工夫するともっとわかりやすくなる。(画が長い) 伝えたいことは？少し弱い。
	8		(棄権)			
	9	府いち	ふとん太鼓～300年の歴史を紡ぐ、その先へ～	奨励	とても丁寧に構成、編集されており、番組を通して、伝えたいテーマが明確に設定されている。とても分かりやすい。内容として素晴らしい番組だった。欲を言うと、まつりの興奮や楽しさ、盛り上がりといった「熱量」のあるシーンやレポート、感動のシーンもつくってほしかった。	会長さんの思いが伝わってきた。祭りに乗じて暴れる奴らに見せてやりたい。テロップの書式(下に出てくる明朝体)が気になる。テロップも多い。真光さんのインタビュの割合が高すぎる。BGMをもっと使って！祭りの音割れ、テロップの白枠、赤文字を修正してください。フォントを統一しない理由がありますか？見づらいです。高校生が楽しくなさそうで、インタビュと相違があります。下を向いている所を使ってはいけません。会長の構図がワイドで飽きが来ます。高校生が本当にけだるそうで、もっとよい描写を使ってほしいところです。いい素材をうまく描けている。会長さんだけでなく、もう少し他の人(担ぎ手の高校生や地域の人など)の話も聞きたいな。
	10	阪南大	ことばの持つ力	奨励	冒頭の3カット、PANしすぎ。題材としてとても面白いものを選んでいる。編集のテポポが良い。おみくじそのものを静止させて見せるとか、インタビュ中にワイドで見せるとか、撮影方法に工夫が必要(丁寧に！)男子の心境の変化もおもしろい。	テポポがあってもおもしろい。宮司さんの思いがよくわかった。画像もきれい。冒頭、かうのパンニングが過多。音のバランス注意。もっと早く恋みくじの短い言葉を見せてほしい。もっと紹介してほしい。作られた作家の方に会えなかったのかな？神社名が聞き取りづらい。フォントの色分けに意図はありますか？宮司さんの名前をもう少し長めに。誰かわからない。字幕をもう少し詳しく入れてみましょう。聞き取りづらいところがある。おふざけ感が過剰でいて、文化祭の出し物のような印象を受けました。おもしろい素材をもってきましたね。GoogleのCMで有名になりましたし。伝えたいことも◎、タイトルとのつながりも◎。ラストのおちもいいです。「高校生やってみました」調もイメージよく伝わった。
	11	箕面自	世界の一皿、その向こう側		建物に入るだけでなく、加エの魅力やおいしそうな料理などで冒頭はインパ外を持たせてから本題に入ってみては？何か国の何種類もの多様なグルメが味わえるなどの説明もほしい。料理を作るところも密着して撮ってみては？国旗テロップで入れるなどすると国際色が出て楽しいかも	インタ、インサート画像ほしい。しゃべっている言葉のテロップがないのが良かった。それぞれの思いがよく伝わった。ラストの「制作 箕面自由学園高校放送部」のテロップ、字体は狙ったの？(「送」の字が中国語っぽかった)良い素材ですね。芸文祭として、なぜこのCMはここにあるのか気になる。利用者の声がほしい。地元の日本人は？など、もう少し取材してほしい。文字のフォントを統一しない理由がありますか？インタビュ字幕はつけないのでしょうか？外国の方なので、必要性を感じます。素材が面白いので、構図を考えてみてください。せっくなので調理シーンがあっても面白かったと思います。よく取材していて、加エの特徴や意義がよくわかった。この加エがなぜこの地に、なぜ大阪に、までつながればもっと良くなるだろう。